

衆院選・小選挙区 得票率49%の自民党が86%・248議席を占める

2月8日、衆議院議員選挙がおこなわれ、高市首相の人気を追い風に自民党が圧勝した。自民党の小選挙区（289議席）での得票率は49%だったが、86%の248議席を獲得した。1つの政党の小選挙区占有率が80%をこ

えるのは初めてとなった。比例区とあわせて議席数でも、全体（465）の68%（316）を占めた。同党の比例区での得票率は36.7%だった。果たして、民意を反映した選挙結果と言えるだろうか。

福祉のなかま

2026年
3月号
第406号
全国福祉保育労働組合

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-6-8サニープレイスビル5FA
TEL 03-5687-2901 (代) FAX 03-5687-2903
メール・アドレス mail@fukuho.org
URL https://www.fukuho.info/
X (旧ツイッター) @fukuho_info
発行責任者/清水俊朗
2026年3月5日発行

トピックス 福祉

要求 実現へ

福祉保育労は、2月から6月まで、全国でいっせいに福祉保育労を知らせて、組合と共済への加入をよびかける「福祉保育労おしらせ・おさそいキャンペーン」を展開中です。組合リーフや「福祉のなかま」、共済パンフなどをクリアファイルに入れて手渡して、対話を重ねて誘うチャレンジをすすめますが、そのポイントをお伝えします。

2月
6月

福祉保育労おしらせ・おさそいキャンペーン

なかまを増やす春に！

3月には職場で
組合未加入の人に
声をかけよう

3月までは、職場でまだ組合に入っていない職員に、声をかけて資料を手渡しして対話を重ねましょう。職場の不安や不満、変えたいことなどを聴きとって、自分の組合への思いと入ってほしい気持ちや伝えましょう。

4月は新入職員へ
関係をつくって
寄り添いながら

4月には多くの職場で新しい職員を迎えます。入社当初は誰でも不安だらけです。支えながらいっしょに働き続けていくために、名前を呼んでのあいさつをはじめとして、積極的に声をかけていきましょう。「認められている」という実感は、緊張感を和らげ、職員・職場への信頼につながります。新入職員への不安や悩み、仕事のきつかけや思いなどを聴きとって、その人のことを知って受けとめる言葉を返しましょう。職場をよりよくしていくために、職場に組合があることを伝えて、誘っていきましょう。「仕事に慣れたから」ではなく、職場に入ってから声をかけて関係をつくるのが重要です。

15分の共済動画
視聴&感想交流
分会・班でぜひ

共済への加入をすすめることも重要です。また、仕事、プライベート、組合のことを別々にとらえないで、コミュニケーションのなかで、いっしょに話題にしていることが有効です。また、民間の保険に入っていない新入職員もいることに、分会・班で15分の共済学習動画を視聴しましょう。共済の重要性や民間の保険との違い、安心掛金と確かな保障、具体的な加入手続きの流れが



質問を工夫して対話にチャレンジ!

「〇〇して、よかったですか」は「〇〇して、どうでしたか」に

「はい」「いいえ」が答えになるクローズドクエスションは、事実確認には有効ですが、会話は広がりません。「はい」「いいえ」が答えにならないオープンクエスション（5W1Hをつかう質問）は、展開が広がりやすくなります。

「体調は大丈夫ですか」は「体調はどうですか」に

風邪などで体調を崩した人に、「大丈夫ですか」と聞くと、「ええ」や「まあ大丈夫です」と返されがちです。体調を具体的に答えてもらう質問をすると、「まだ少しきついですね」などの本音が引き出せるかもしれません。

「仕事での不安はありますか」は「仕事での不安はどんなことですか」に

「ありますか」という聞き方では、「いえ、特に…」と遠慮してしまう人もいます。「どんなことですか?どんなことでもいいので」などと伝えると、相手は話しやすくなります。



期間中に新しく「ワゴン共済」に入ると、クオカード10000円分が地方組織を通して加入者に贈られます。自分のライフステージにあった給付にするために、医療や生命などを積み増すこともおすすめです。物価高騰のなかでも、民間の保険よりも格段に安い掛金で、安心の保障につながります。



わかります。視聴後に少人数でのグループで感想交流をおこない、報告書提出すると、地方組織を通して分会・班に2000円のクオカードをプレゼントします。お茶菓子なども出して、楽しくやってみましょう。

福祉職場にとって、あわただしい年度末がやってきた。特に保育職場は卒園の時期に差しかり、その準備などで忙しくなる。成長を見守ってきた子どもたちの門出をうれしい気持ちで迎え、積み重ねてきた保育実践に誇りを感じるひとときのはず。しかし、この余韻に浸ることができない職場が全国どのくらいあるだろうか。幼稚園や学校にはある春休みもなく、人手も足りないなかで、新年度の準備と体制づくりは待ってられない。私たちの仕事の魅力は、人が人を支え、成長に寄り添い、生活の豊かさを求め、人が成長・発達していく様子を一番近くで見守ることができるところだ。職員集団によって、試行錯誤しながらいっしょに上げていく「職場の実践」は、私たちがこれまで培ってきた宝といえる。こうして積み上げてきた実践が、私たちの仕事の手応えをつくらせてきた。26春闘では「なかまを増やして要求実現」を掲げている。私たちの職場の魅力を失わないために、今私たちにできることを、職場のみんなと考えていこう。新たに入職する職員にも「対話と学びあい」を広げて、なかまを増やしていこう。まずは、勇気を出して、「組合活動、いっしょにやろうよ!」と近くの人に声をかけてみよう。(九内)



福祉職場にと
って、あわただ
しい年度末がや
ってきた。特に
保育職場は卒園
の時期に差しか
り、その準備など

主 張

福祉のなかま 今月の

国や自治体の責任を縮小させ、市場理で規制緩和と自由競争を促す新自由主義的な政策のもとで、「福祉の市場化」がすすめられてきた。保育園は公立

福祉保育労だからこそ

「権利としての福祉」を訴えよう

だが、ICT化やキャリアパス制度を推しすすめる、管理統制型・マニュアル型の安上がりな職員集団づくりがねらわれている。集団で実践へむけてきた多くの福祉職場に

からの民間移管がすすみ、高齢者介護や障害福祉の施設では公営はほぼなくなった。政府は2040年に向けて全世代型社会保障構築を議論をすすめて

は、なじまないしくみだ。しかし、新規参入してきた法人・事業所には、管理統制型・マニュアル型が増えてきている。だからこそ最近の労働相談でも

3月
●5日(木) 福祉保育労中央行動
●11日(水) 集中回答指定日
この日までに回答を求めます
あの日からの子どもと保育2026 オンライン企画(主催:宮城支部&宮城県保育関係団体連絡会)
●12日(木) 福祉保育労26春闘3.12産別統一行動
回答を引き出して団体交渉をおこない、賃上げ・増員の実現にむけて各地で声をあげる行動の日です。
5月
●1日(金) 第97回メーデー

動画で学んで 話題にしよう

TBS「報道特集」“働いても働いても”…抜け出せない過酷な貧困 非正規雇用890万人 30年で広がった格差社会 政治の責任は?
https://youtu.be/MJPwk_wVyaO

非正規雇用で低賃金の生活を余儀なくされている55歳の男性、フードバンクを利用する30代のシングルマザー…。非正規雇用は890万人に広がる。研究者はその「アンダークラス」の格差の実態を示し、「人々の連帯感が失われ、敵対心が強まる」などと警鐘をならす。格差が固定化される傾向が強い。子どもを育てるために働きつめて生きてきた50代の女性は、「私の中では頼る術は政治ではなかった」と語る。このような人たちの投票率は低いという。衆院選投票日の8日前に放送された特集だが、総選挙が終わって1か月がたった今、あらためて政治の責任を考えあおう。

26年1月31日放送 22分

みんなのじんけんまもれる福祉職場に！ 3.12産別統一行動へ



昨年3月13日の統一行動で夕方に天王寺駅前で行った大阪府のなかまたち

高市首相あての声を集める用紙

国の予算でますます賃金を大幅に引き上げて ケア労働者の声を聞かせてください

高市首相あての声を集める用紙

12日の産別統一行動では、全国の地方組織と職場・分会で、さまざまな行動にとりくみます。一人ひとりがワッペンシールを身につけて就労しましょう。

ワッペンシールの着用 対話・宣伝 声を集めよう

3月12日はワッペンシールを身につけて仕事と行動を!

みんなのじんけんまもれる福祉職場に! 26春闘

大幅な賃上げで格差をなくそう!

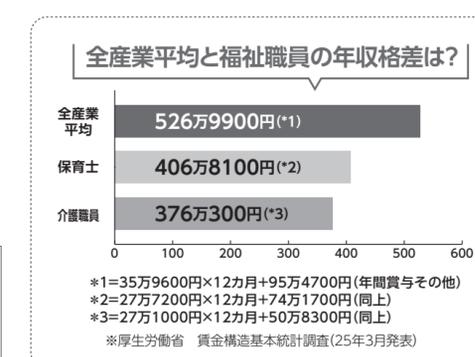
メッセージ用紙に思いを SNSでの発信・拡散を

声あげよう! 福祉職員の大幅賃上げ&増員を!

みんなのじんけんまもれる福祉職場に 2026年3月12日産別統一行動

子ども・高齢者・障害者・その家族と職員 みんなのじんけんまもれる福祉職場に 大幅な賃上げ&増員を求めます!

2月8日投票の衆議院議員選挙では、自民党が圧倒する結果となりました。私たちの要求実現には、賃上げ・増員などにつながる政策が欠かせません。3月5日には、



3月12日、福祉保育労は、産別統一行動に全国各地でとりくみます。要求書の提出、回答の引き出し、団体交渉などをすすめて、経営にその実現を迫ります。あわせて、社会や政治にむけて大幅な賃上げ・増員などを保障する予算・制度の拡充を求めます。みんなの人権を守ることができる福祉職場にむけて、声をあげましょう。

みんなの声で福祉職員の大幅な賃上げ&増員を!

10人に5人が「やりがい」あっても10人に7人が「やめたい」

3月12日は、前日を回答指定日として、春闘前日の山場を迎えます。私

3月12日の主な行動内容

- ワッペンシールをつけて就労
- 昼休みなどに集会
- 「ケア労働者の声を聞かせてください」の声を集め
- 朝・夕などに職場の前や都道府県庁・駅頭・地域で全国いっせいのアピール宣伝
- おしらせ・おさそいキャンペーンの周知と計画づくり
- X(旧Twitter)発信・拡散を #みんなのじんけんまもれる福祉職場に #労働組合で声をあげよう

この日は、福祉保育労以外にもさまざまな分野の地域の労働組合のなかまが、いっせいに行動に立ちあがります。力をあわせて、一人ひとりにできることをやってみましょう。

みんなのじんけんまもれる福祉職場に

メッセージを書いて掲げて SNSで発信しよう

★中四国地方協議会の労働学校は2月25日開催のため、掲載に間にあいませんでした。

九州地協 労働学校

1月25日 福岡
私から始まる要求は話しあうなかで進化してみんなの要求と団結に

福岡市内の会場で19人が参加しました。清水俊朗中央執行委員長から、「やさしさを我慢で終わらせない。福祉を権利にするために」と題して講義をうけました。一人ひとりの「私」から始まる要求は、話しあうなかで進化して、みんなの要求になり、団結が生まれることも解説されました。グループ交流を2回おこない、一人ひとりの思いを出しあいました。

福井・石川・滋賀地協 労働学校

2月4・13日滋賀 2月15日北陸
コミュニケーションのワークショップ「仕事に生かせる」など好評

2月4日と13日に滋賀会場で、2月15日に北陸(福井)会場で開催されました。滋賀では、障害種別と保育種別に分かれて、制度動向を学習し交流をしました。北陸では、春闘方針の説明と交流の後、遊びを通じたコミュニケーションのワークショップを企画しました。参加者からは「楽しかった」「仕事でも生かせる」と感想があり、好評でした。

関東甲信越地協 労働学校

1月24・25日 東京
労働基準法と共済の学習、春闘方針の説明 グループ交流でみんなが話して深めあって

東京都内の会場でオンラインを併用し、23人が参加しました。1日目は地協の総会を開催し、地方からの活動報告もあわせて、提案した議案を採択しました。地協の小山副議長から、労働基準法をテーマにした講義をうけ、グループ交流と全体での感想交流で1日目が終わりました。2日目は共済学習と26春闘方針・統一要求の説明のあと、グループ交流をおこないました。

東北地協 労働学校

2月10日 仙台
要求づくりを少人数のグループでふせんと模造紙で思いを出しあって

仙台市内の会場で17人が参加しました。要求づくりをテーマに、4つのグループに分かれ、模造紙に「職場のココを変えたい」の答えをふせんに書いて貼っていききました。内容を基に文章にする作業の準備などを話しあいました。各グループの発表では、模造紙を掲げながら、要求づくりのポイントを共有しました。

北海道地本 労働学校

1月31日 札幌
年間の休日日数は?などを確認して ホンネのトーク会で思いを出しあって

1月31日に札幌市内の会場とオンラインを併用し、あわせて21人が参加しました。基礎学習として中央本部の仲野書記長から春闘方針が解説された後、就業規則を持ち寄り法合点検。「割増賃金の基礎に必要な手当が含まれているか」「年間の休日は何日か」などの職場のルールを確認して、ホンネのトーク会へ。現場実態と春闘の決意を出しあいました。

対話と学びあい 春闘労働学校



石井 尚子さん

東京地本・北町保育園分会 地本執行委員



Myメッセージ

法人からの給与表の改定案になかまの声を届けて譲歩が勝ち取れた

24年8月に、法人から人材確保のために、初任給を引き上げる給与表の改定案の内容が提案されました。

法人内3園の組合員が集まって話す場を設けるのは難しかったのですが、組合員数の多い分会が率先して出してくれた意見をもち、各分会で検討していきました。

【趣味】街歩き、美味しいものを食べるのことが好きです!

クロスワードパズル (Crossword Puzzle) grid with clues and answers.

クロスワードパズル (Crossword Puzzle) clues and solutions.

応募方法... 答えと「福祉のなかま」の気になった記事の感想、近況などを必ず添えて、ハガキかFAX、メールで送付ください。

「タテのカギ」... ①眠れない夜に数える動物 ②春の彼岸の中日で祝日...

1月号を読んで

深刻な疲れ具合 みんなの願いを武器に

大阪地本・さつき福祉会分会 山田 純平さん 1面の「福祉職場で働くみんなのアンケート」の特集で、心身の疲れ具合で「とても疲れる」が10年前に比べて悪化して50%近くに...

しんどい状況乗り越えて 分会結成ってすごい!

大阪地本・コスモス分会 八木 雅子さん 「伝えたい! 組合の力」を読んで、異動してから異動先のパート職員の方々と、しんどい状況でも力をあわせて乗り越えて、なおかつ組合(分会)まで組織できたというのはすごいなと思いました。



思いを出しあって要求に なかまとともに明るい未来へ

宮城支部 あゆみ分会 須田 美佳さん 「伝えたい! 組合の力」の記事は、分会だけではなく他の組織の方々ともかわりを持って相談して、それを原動力にして向かう姿が印象的でした。

年間休日を知って大事

東海地本・清明山保育園分会 梅村 円香さん 春闘で4週7休を要求するにあたって、職場の年間休日の日数を数えてみたところ、なんと100日以下...

年金共済 春の申込み受付中 (Annuity Mutual Insurance Spring Application) advertisement with details on courses and benefits.

組合と共済加入をよびかける 福祉保育労おしらせ・おさそいキャンペーン (Inviting to join the union and mutual insurance - Welfare Childcare Labor Notice & Campaign) advertisement.